

TORO®

オルタネータキット
Workman® HDX-Auto 汎用作業車
モデル番号133-0575

取り付け要領**⚠ 警告****カリフォルニア州****第65号決議による警告**

米国カリフォルニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる化学物質が含まれているとされております。

取り付け**付属部品**

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	–	マシンの準備を行う。
2	必要なパーツはありません。	–	油圧ポンプを外してカップラセンブリを取り外します。
3	必要なパーツはありません。	–	アダプタプレートを取り外します。
4	オルタネータ用プーリ オルタネータベルト 六角ソケット平ヘッドねじM8 x 20mm	1 1 2	オルタネータ用プーリとベルトを取り付けます。
5	必要なパーツはありません。	–	カップラアセンブリを取り付けます。
6	オルタネータのブラケット用テンプレート	1	オルタネータブラケット用の穴を開けます。
7	オルタネータ用ブラケット オルタネータ スペーサ 六角ヘッドねじ3/8 x 2-3/4 インチ 平ワッシャ7/16 インチ フランジナット3/8 インチ 六角ヘッドフランジねじM8 x 20mm 六角ヘッドフランジねじ1/4 x 3/4 インチ フランジナット(1/4 インチ)	1 1 1 1 1 1 1 6 6	オルタネータを取り付けます。
8	必要なパーツはありません。	–	油圧ポンプを取り付けます。
9	オルタネータのワイヤハーネス	1	キットとエンジンのワイヤハーネスをオルタネータに接続します。



手順	内容	数量	用途
10	必要なパーツはありません。	-	バッテリーを接続する。
11	必要なパーツはありません。	-	オルタネータの試験を行います。

注 前後左右は運転位置からみた方向です。

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車し、駐車ブレーキを掛け、エンジンを停止し、キーを抜き取る。
2. バッテリーのマイナスケーブルの接続を外す；オペレーターズマニュアルを参照。

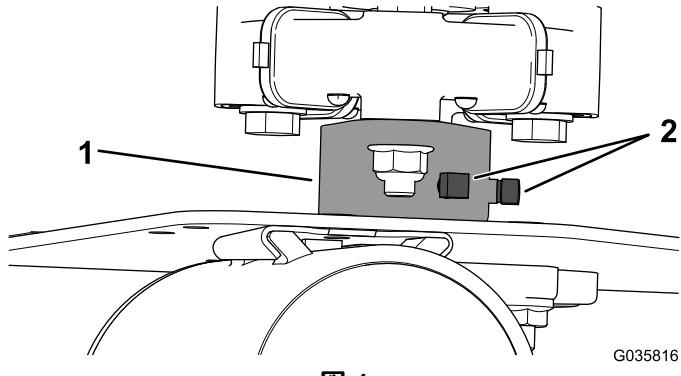
2

油圧ポンプを外してカップラセンブリを取り外す

必要なパーツはありません。

手順

1. 油圧ポンプのハブについている固定ねじ2本を外す図1。



1. 油圧ポンプのハブ

2. 固定ねじ

2. 油圧ポンプからボルト4本とナットを外す図2。

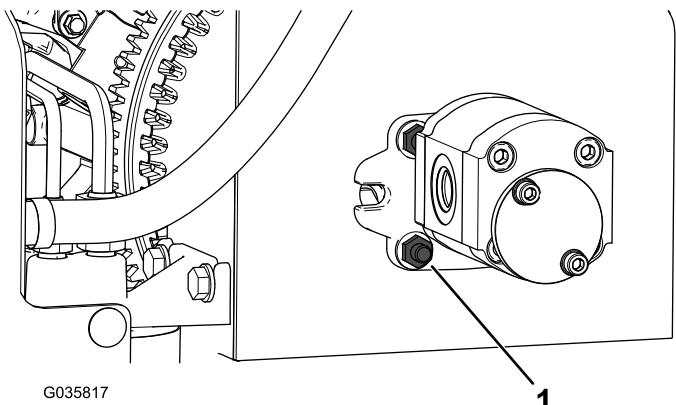


図 2

1. ボルトとナット

3. カップラから油圧ポンプを外してポンプを脇に置く。

注 ボルト類は捨てないでください。

4. 油圧ポンプのハブについているフランジナット2個を外す図3。

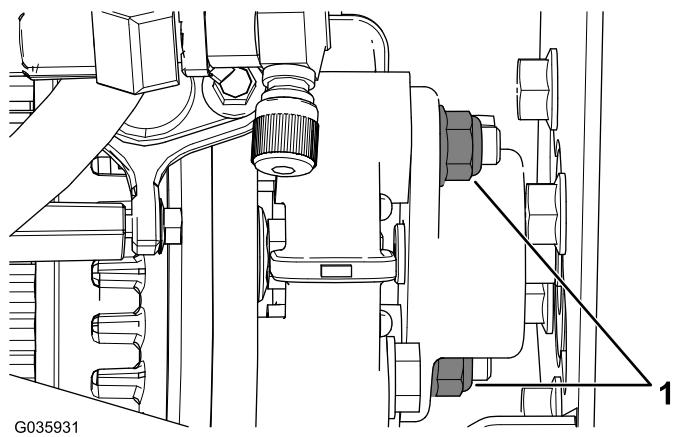
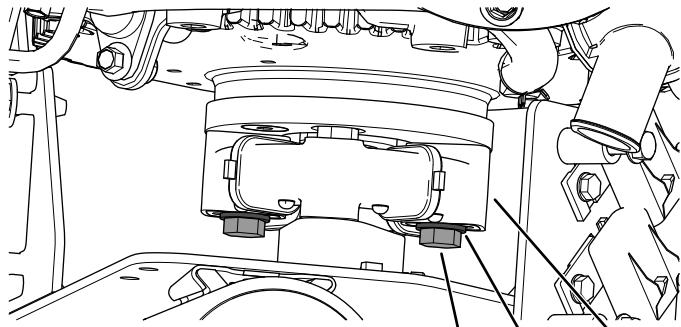


図 3

1. フランジナット

5. カップラアセンブリからボルト2本とワッシャ2枚を外す図4。



G035932

図 4

- 1. ボルト
- 2. ワッシャ
- 3. カップラアセンブリ

-
- 6. カップラアセンブリを取り外す。

4

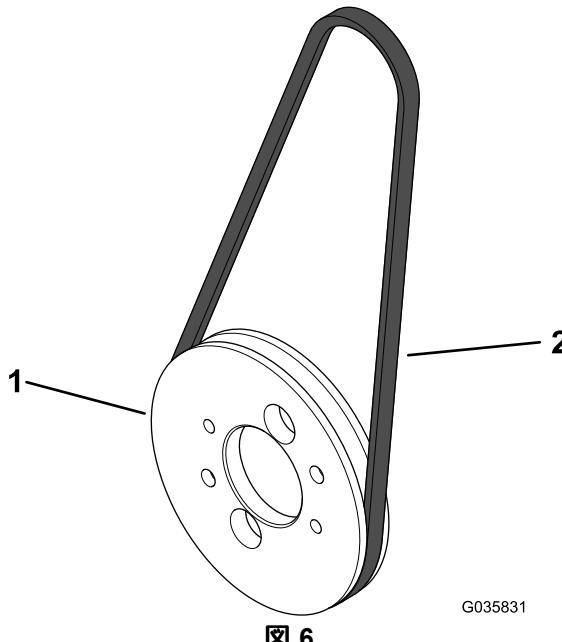
オルタネータ用プーリとベルトを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	オルタネータ用プーリ
1	オルタネータベルト
2	六角ソケット平ヘッドねじM8 x 20mm

手順

1. オルタネータ用プーリにオルタネータ用ベルトを取り付ける図 6。



G035831

-
1. オルタネータ用プーリ
 2. オルタネータベルト

-
2. オルタネータ用プーリをモータに固定する六角ソケット平ヘッドねじM8 x 20mm2本で図7のように取り付ける。

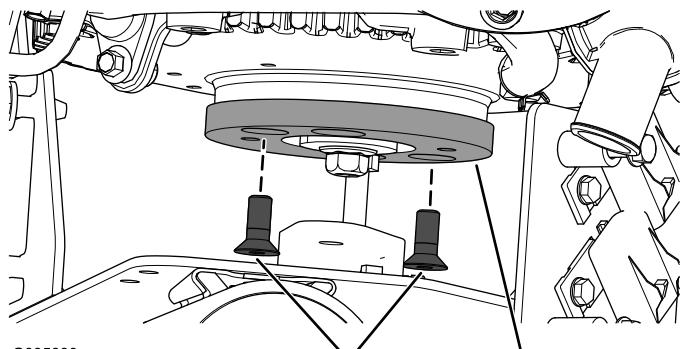
3

アダプタプレートを取り外す

必要なパーツはありません。

手順

1. アダプタプレートから六角ソケット平ヘッドねじを外す図 5。



G035830

図 5

-
1. 六角ソケット平ヘッドねじ
 2. アダプタプレート

-
2. アダプタプレートを取り外す図 5。

注 アダプタプレートとねじは廃棄してください。

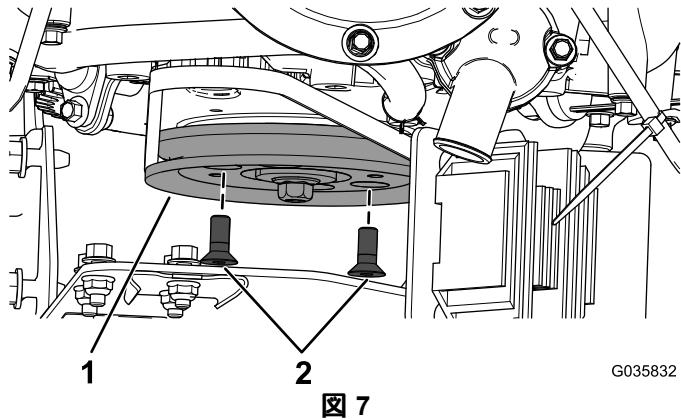


図 7

1. オルタネータ用ブーリ
2. 六角ソケット平ヘッドねじ
M8 x 20mm
3. 六角ソケット平ヘッドねじM8 x 20mmのねじ山にロッキングコンパウンドを塗って取り付けトルク締めする $2631\text{N m} \cdot 2.63.2\text{kg.m} = 1923\text{ft-lb}$ 。

5

カップラアセンブリを取り付ける

必要なパーツはありません。

手順

1. 2油圧ポンプを外してカップラアセンブリを取り外す(ページ2)で取り外したボルト2本にロッキングコンパウンドを塗布する。
2. ボルト2本をワッシャと共に取り付け、
 $1,4831,907\text{N m} \cdot 1.51.9\text{kg.m} = 131169\text{in-lbs}$ にトルク締めする。
3. 2油圧ポンプを外してカップラアセンブリを取り外す(ページ2)で外したナット2個を取り付け、 $1,4831,907\text{N m} \cdot 1.51.9\text{kg.m} = 131169\text{in-lbs}$ にトルク締めする。

6

オルタネータブラケット用の穴を開ける

この作業に必要なパーツ

- | | |
|---|---------------------|
| 1 | オルタネータのブラケット用テンプレート |
|---|---------------------|

手順

ブラケット用テンプレートを使って、油圧ポンプブラケットに、直径7.9mmの穴を2つ開ける図8。

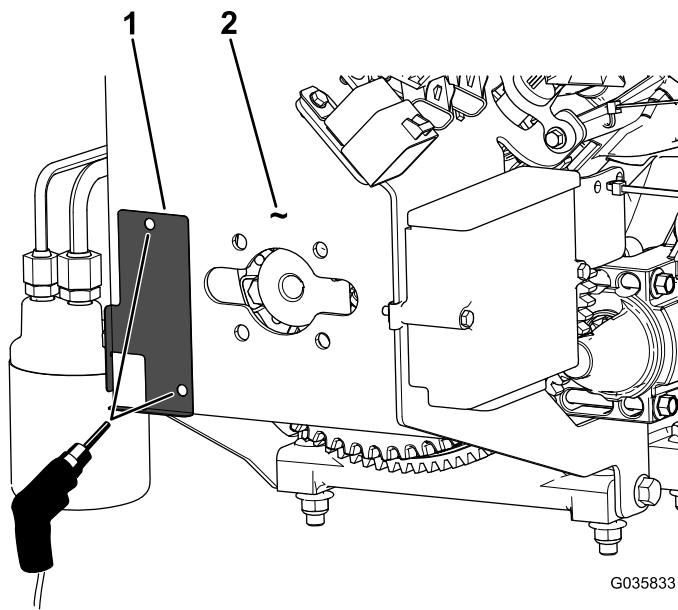


図 8

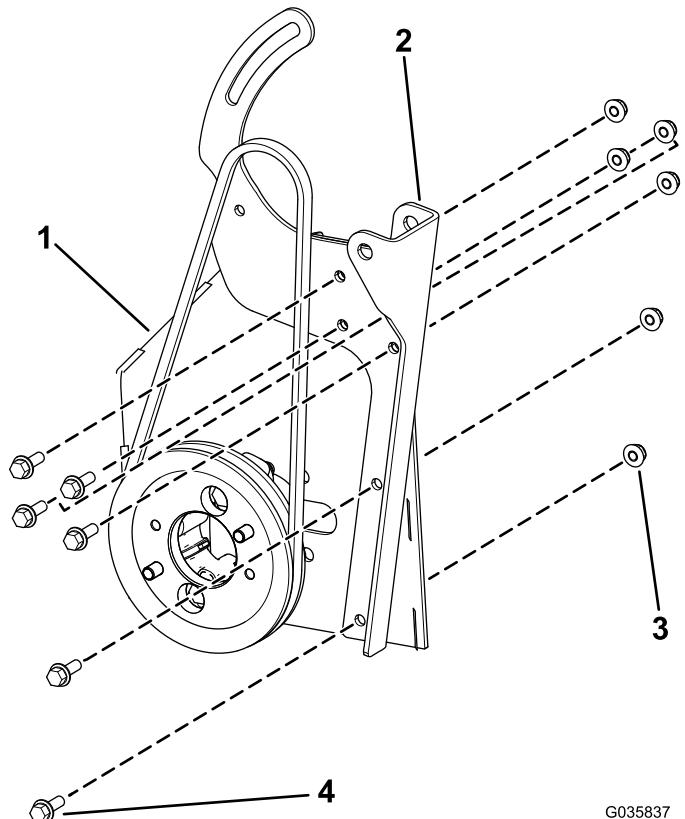
1. オルタネータのブラケット用テンプレート
2. 油圧ポンプのブラケット

7

オルタネータを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	オルタネータ用ブラケット
1	オルタネータ
1	スペーサ
1	六角ヘッドねじ3/8 x 2-3/4 インチ
1	平ワッシャ7/16 インチ
1	フランジナット3/8 インチ
1	六角ヘッドフランジねじM8 x 20mm
6	六角ヘッドフランジねじ1/4 x 3/4 インチ
6	フランジナット(1/4 インチ)



G035837

手順

- カーボンキャニスタを機体左側に移動し、可動部や高温部から離してケーブルタイで油圧パイプに固定する図9。

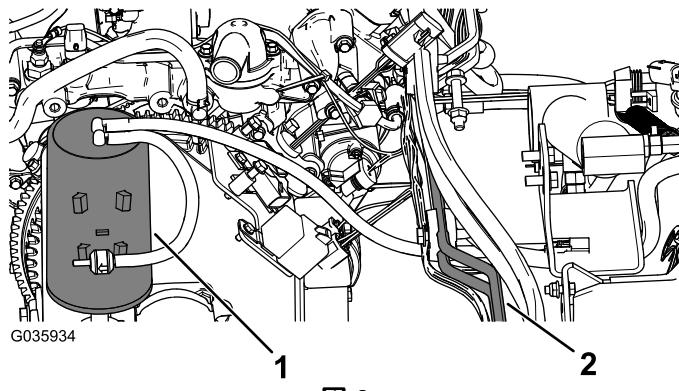


図 9

- カーボンキャニスタ 2. 油圧パイプ配管
- オルタネータ用ブラケットを油圧ポンプ用ブラケットに固定する六角ヘッドフランジねじ1/4 x 3/4 インチ6本とフランジナット1/4インチ6個を使用し、図10のように取り付ける。

1. 油圧ポンプのブラケット 3. フランジナット(1/4 インチ)
2. オルタネータ用ブラケット 4. 六角ヘッドフランジねじ1/4 x 3/4 インチ

3. オルタネータ用ブラケットにオルタネータを固定する六角ヘッドねじ3/8 x 2-3/4 インチ、平ワッシャ、スペーサ、フランジナット3/8 インチを使用し、図11のように取り付ける。

注 キャブヒーターキットと共に取り付ける場合には、冷却液ラインについているT字部分を回してホースをオルタネータから逃がしてください。

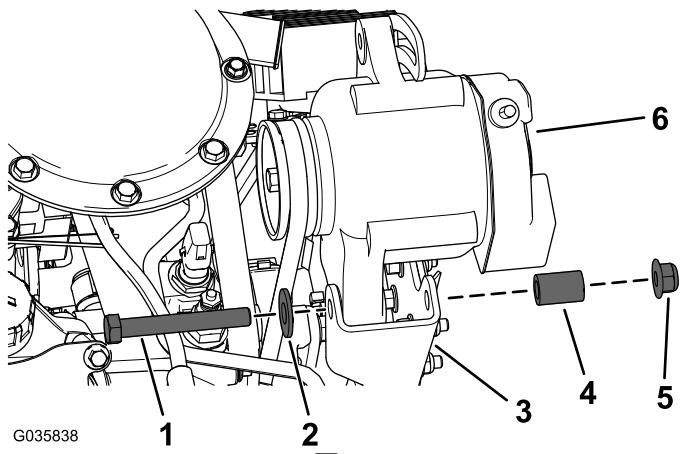


図 11

1. 六角ヘッドねじ3/8 x 2-3/4 インチ
2. 平ワッシャ7/16 インチ
3. オルタネータ用ブラケット
4. スペーサ
5. フランジナット(3/8 インチ)
6. オルタネータ

4. エンジンのクロスオーバーチューブとエンジンのワイヤハーネスがオルタネータベルトに当たらないようにケーブルタイを使って固定する図 12。

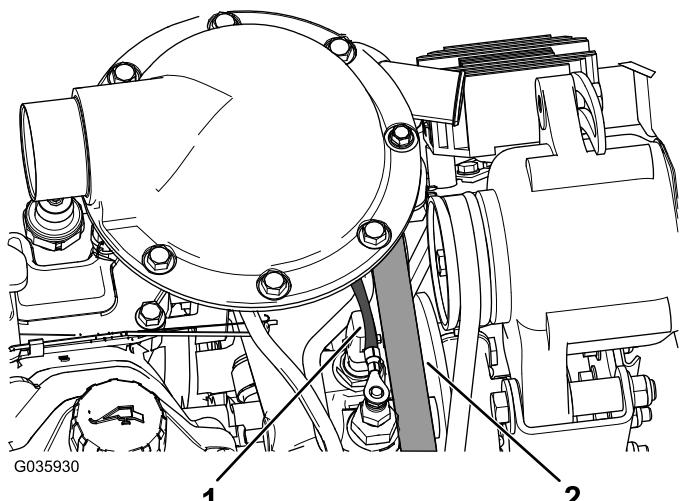


図 12

1. エンジンのワイヤハーネス
2. クロスオーバーチューブ

5. オルタネータブラケットのスロットとオルタネータの穴に、六角ヘッドフランジねじM8 x 20mmを仮止めする図 13。

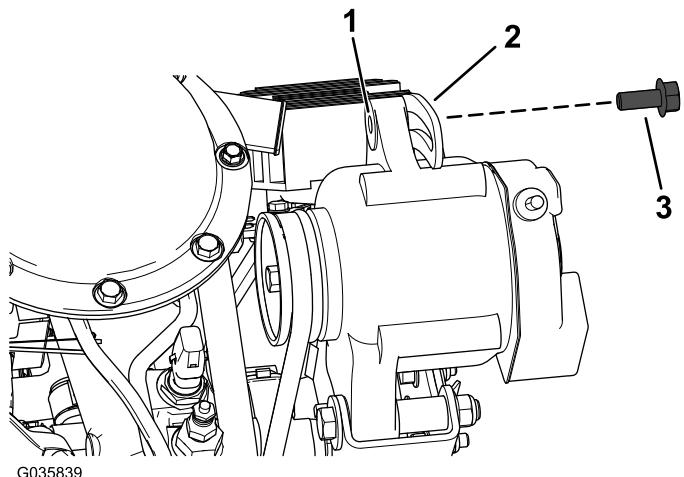


図 13

1. オルタネータの穴
2. オルタネータブラケットのスロット
3. 六角ヘッドフランジねじM8 x 20mm

6. オルタネータのプーリにベルトを取り付ける図 14。

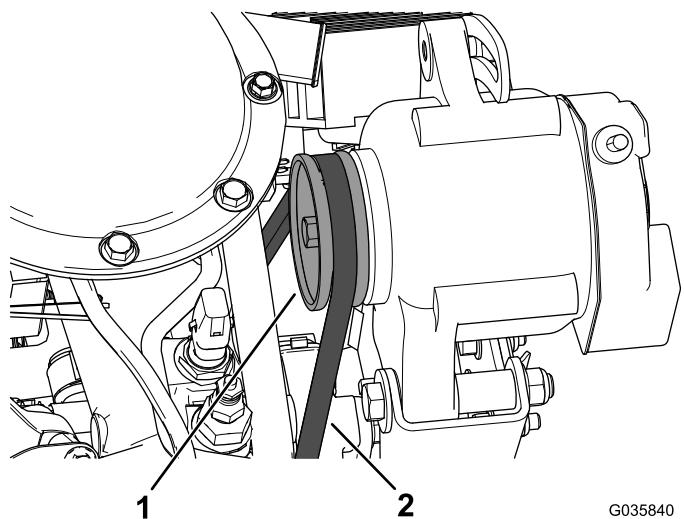


図 14

1. プーリ
2. オルタネータベルト

7. オルタネータベルトに張りを与えるプーリとプーリの中間を4.5kgの力で押したときに1.25cmのたわみが出る程度に張ること。
8. 六角ヘッドフランジねじM8 x 20mmを締め付ける。

8

油圧ポンプを取り付ける

必要なパーツはありません。

手順

1. ステップ2 油圧ポンプを外してカップラセンブリを取り外す(ページ2)で保存しておいたボルト4本とナットを使用して、油圧ポンプを取り付ける。
2. 油圧ポンプのハブについている固定ねじ2本を締め付ける図1。

9

キットとエンジンのワイヤーハーネスをオルタネータに接続する

この作業に必要なパーツ

1	オルタネータのワイヤーハーネス
---	-----------------

手順

1. キットのワイヤーハーネスをオルタネータに接続する図15。

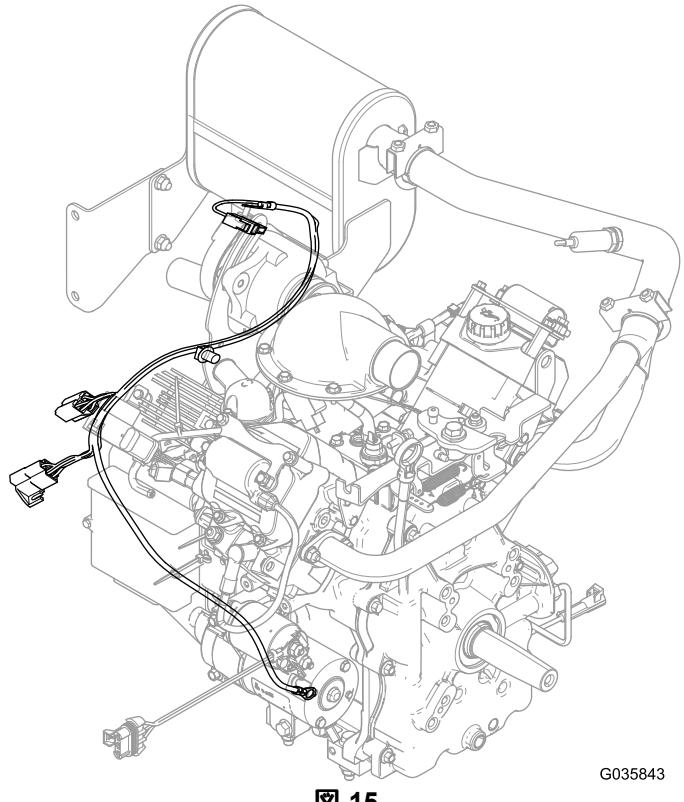


図 15

2. オルタネータのワイヤーハーネスをエンジンのワイヤーハーネスに接続する図16。

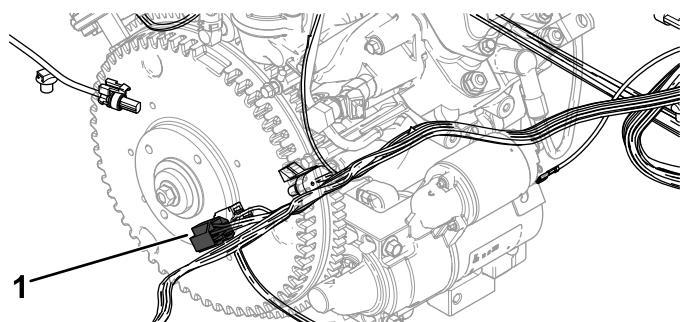


図 16

1. オルタネータのワイヤーハーネスをエンジンのワイヤーハーネスのここに接続する。
3. スタータについている端子リング付きの薄紫色のラインを外して、テープで固定する。
4. プラスの端子リングをスタータのプラス端子に取り付ける図15。

10

バッテリーを接続する

必要なパーツはありません。

手順

バッテリーのマイナスケーブルを接続する; オペレーターズマニュアルを参照。

11

オルタネータの試験を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. エンジンを停止した状態でバッテリーの電圧を調べる。
2. エンジンを始動してバッテリーの電圧を調べる。

注 エンジン始動後の電圧が 13.5-14.5V あれば適正です。